

学力向上に向けた市内小中学校の取り組み

学校での授業は、子どもたちの学力向上のために何より大切です。そのため市内小中学校では、日々指導方法を研究し、改善を図っています。複数教員による指導体制の充実や放課後の個別指導、長期休業（夏休み、冬休み）中のサポート学習など一人ひとりに応じた学習指導に取り組んでいます。

また、学校と家庭が連携し、家庭学習ノートを活用や生活習慣の改善に取り組んでいます。

市・教育委員会では、学習補助員の配置やデジタル機器の整備など各小中学校と連携し、「分かりやすく効果的な授業づくり」を推進しています。

....【主な取り組み】.....

①複数教員による指導体制の充実

- ・加配教員を配置し、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導（チームティーチングなど）を実施
- ・新1年生が20人以上の学校に「学習補助員」を配置
- ・特別な教育支援を必要とする児童生徒が在籍している学校に「特別支援教育支援員」を配置

②ICT（情報通信技術）の活用

- ・タブレット型コンピューターやデジタルテレビなどを活用し学習意欲を高め、分かりやすく効果的な授業づくりを推進



▲ICTを活用した授業

③家庭学習の定着

- ・各小中学校で家庭学習の手引きを作成し、家庭に配布
- ・家庭と連携した家庭学習ノートなどの活用による学習習慣の定着
- ・家庭と連携した生活リズムチェックシートなどの活用による生活習慣の改善

④補充学習の実施

- 放課後学習
 - ・基礎学力の定着を図るため、担任教員を基本に複数教員で対応
 - ・部活動休養日を週1日設けたり、理解不足の解消を図るため、授業と連携した放課後学習を実施
- 長期休業中サポート学習
 - ・長期休業（夏休み、冬休み）中に補充学習を実施
 - ・教員のほか、学生ボランティアや地域ボランティアの協力も得ながら指導

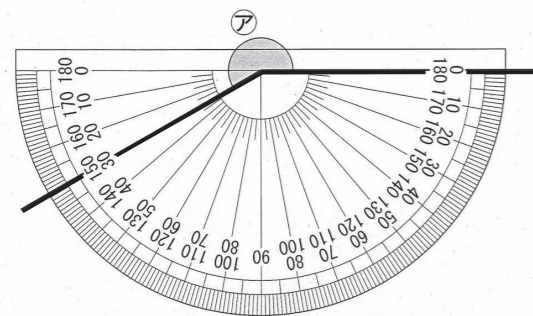
●市内小学校6年生の正答率が低かった問題を掲載

※平成27年度「全国学力・学習状況調査」小学校6年生算数より

◇問題にチャレンジ!◇

問1 角の大きさ

- ・①の角の大きさは何度ですか。答えを書きましょう。



(市内小学校6年生の正答率：43.1%)

問2 割合

- ・たか子さんがお使いでお店に行くと、家で使っている洗剤が20%増量の480ミリリットルで売られていました。増量前の洗剤の量は何ミリリットルですか。求める式と答えを書きましょう。



(市内小学校6年生の正答率：4.6%)

問1の答え：210番 問2の答え：480 ÷ 1.2 = 400 400ミリリットル



子どもたちの確かな学力の向上を目指して

市内小中学校では、「全国学力・学習状況調査」の結果を踏まえ、学力を育てるさまざまな取り組みを行っています。



3教科の学力調査と学習環境に関する調査

「全国学力・学習状況調査」は、教育の質の向上や学校における指導の充実、学習状況の改善に役立てることを目的として、全国一斉に実施しています。

平成27年度は、「国語」「算数・数学」のほか、「理科」を加えた3教科に関する調査をはじめ、学習習慣や生活習慣など子どもたちの学習環境に関する調査を行いました。

確かな学力を育むために

市内小中学校では、基礎的な知識や技能の習得に加え、思考力や判断力、表現力を育てることを重視した教育に取り組んでいます。将来、子どもたちが自分の力で自信を持って歩んでいけるよう、「学校」「家庭」「地域」が連携し、社会全体で子どもたちを育てていくことが大切です。

◆ 今後も「学校だより」の回覧や地域参観日の開催などを通し、情報を発信していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

学力を育てる授業づくりと望ましい生活習慣の確立を！

市内小学校6年生では、国語は漢字の読み書きが定着していますが、登場人物の行動や気持ちの変化を捉える問題に課題がありました。算数は計算力が定着していますが、角度の計測や割合の理解、記述式問題に課題がありました。

また、市内中学校3年生では、国語は根拠を明確にして自分の考えを具体的に書く問題に課題がありました。数学は資料の活用問題が改善されていますが、図形や数式の説明など記述式の問題に課題がありました。

この実態を踏まえ、各小中学校でチームとなり、学力を育てる授業力の強化を図っています。

質問紙調査では、学校の宿題や授業の復習には取り組んでいますが、依然として家庭での勉強時間が少ないことがわかりました。一方で1日3時間以上テレビなどを見たり、小学生はテレビゲームを1日3時間以上、中学生はスマートフォンを1日2時間以上利用する割合がいずれも全国と比べて高く、メディアへの依存が強いことから基本的な生活習慣の改善が必要ながわかりました。 ※市内小中学校の結果の概要は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) でご覧いただけます。

【調査状況】(平成27年4月21日実施)

●対象学年、人数

- ・市内小学校6年生、153人
- ・市内中学校3年生、159人

●調査内容

〈教科に関する調査〉

- ・「国語」「算数・数学」「理科」の「知識」と「活用」に関する問題

〈質問紙調査〉

- ・児童生徒の学習意欲や学習習慣、生活習慣に関する調査
- ・学校の指導方法や教育条件の整備状況に関する調査